

300万人が参加する全国最大のスポーツイベント

“チャレンジデーでまちづくり” をしませんか

住民
総参加で
地域を
元気に



2022年はコロナ禍での
運動・スポーツについて価値を見直し、
習慣化のきっかけに!

チャレンジデーとは?

日常的なスポーツの習慣化や住民の健康増進、
地域の活性化へのきっかけづくりを目的とした住民総参加型のスポーツイベントです。
対象は実施自治体の住民で、自治体単位で参加いただけます。

メリット ①

健康づくりに対する
意識の向上に!

メリット ②

運動・スポーツの習
慣化のきっかけに!

メリット ③

スポーツを通じた
地域の交流促進に!

メリット ④

自治体間交流の
きっかけに!

2022年5月25日(水)に開催予定の 「チャレンジデー2022」の実施自治体を募集します!

(申込締切: 2022年1月下旬予定)

毎年5月の最終水曜日に開催され、午前0時から午後9時までの間に、15分以上継続して運動・スポーツを行った住民の数(参加率%)を競うチャレンジデーを通じて、スポーツで元気なまちづくりをしてみませんか? お気軽に資料請求・お問い合わせください!

チャレンジデーの
詳細や資料請求
はこちら!



サポート

実施の際には、笹川スポーツ財団より、以下のサポートさせていただきます(予定)。

サポート 1

チャレンジデーの実施に必要な経費の一部を助成
チャレンジデーに関する各種情報の提供



サポート 2

周知・PRグッズ(ポスター、
Tシャツ、横断幕)の提供

サポート 3

ワールドチャレンジデー[®]
の参加サポート

サポート 4

スポーツ政策全般に関する
情報提供

※海外の自治体・地域と対戦します。「国際スポーツ・フォー
オール協議会(TAFISA)」主催

〈チャレンジデー2021後援団体〉

【後援】総務省、外務省、厚生労働省、経済産業省、観光庁、スポーツ庁、独立行政法人日本スポーツ振興センター、全国市長会、全国町村会、公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会、公益財団法人日本レクリエーション協会、公益財団法人健康・体力づくり事業財団、健康日本21推進全国連絡協議会、公益社団法人全国スポーツ推進委員連合、公益社団法人日本青年会議所、公益財団法人スポーツ安全協会、一般社団法人アスリートネットワーク、特定非営利活動法人日本オリンピック協会、一般社団法人日本パラリンピアーズ協会、一般社団法人日本女子サッカーリーグ、一般社団法人世界ゆるスポーツ協会、公益財団法人日本ゲートボール連合、公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団、公益財団法人マリンスポーツ財団、特定非営利活動法人日本ワールドゲームズ協会、公益財団法人ワールドマスターズゲームズ2021関西組織委員会
【特別協賛】公益財団法人日本財団 【協力】ミズノ株式会社 【主催】公益財団法人笹川スポーツ財団

お問い合わせ

笹川スポーツ財団 地域連携チーム
TEL: 03-6229-5300 Email: cday@ssf.or.jp
〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル3階